

編集後記

▼厚岸町の夏を彩る『港まつり』と『夏まつり』がいよいよ開催されますね。私も港まつりの踊り子として、厚岸町の一大イベントを皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思います！夏まつりの出店でいただくご飯も楽しみです！（石栗）

▼ここ最近あまりにも暑かったため、例年よりかなり早い半袖デビューを果たしました。その結果、身に覚えのない無数の虫刺されに苦しめられています。彼らは私の腕や足を無料のドリンクバーだと思っているのでしょうか？▼おまつりの開幕が目前に迫っていますが、この悲劇を繰り返さぬよう、虫刺され対策をしっかりと行った万全の状態取材に挑みたいと思います！（岸本）

▼先日、とある取材で『おじさんは好きな人とかいるの？』と突然に聞かれ、『お兄さんは結婚してるんだよ！！』と答えると、『へー、お兄さん結婚してるんだ！』と…お兄さん…！？まだまだ『お兄さん』と呼ばれたい、32歳の夏の思い出▼今月はいよいよ『港まつり』と『夏まつり』が開催されますね！みなさんの熱気に負けまいよう、全力で取材に挑みます！！（山口）

ひとのうごき

●人口／ 8,270人 （-6）
男／ 3,926人 （-3）
女／ 4,344人 （-3）

●世帯／4,214世帯 （2）

●出生／ 6人 ●転入／21人

●死亡／12人 ●転出／21人

5月31日現在 （ ）内は前月比

■発行／厚岸町
■編集／総務課広報統計係

〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138

URL <https://www.akkeshi-town.jp>
E-mail soumu@akkeshi-town.jp
法人番号 5000020016624



厚岸町をどうぞ『ご最尻に』

中村 千晶さん（49歳）

『悩んでなにもしないより、まずは挑戦すること。今だけでなく将来を考えながら活動をしていきたい。厚岸町をより知ってもらい好きになってもらうことで、結果としてさらなる地域の活性化を図ることができたらと思う』と話し、これからの展望を語った。
信念と行動力、ユニークな発想の中村さんには脱帽だ。

Close up - クローズアップ -

有限会社中村漁網船具の中村千晶さん。
厚岸町には欠かせない水産業に必要な漁具などを販売する傍ら、『厚岸かき屋えこ最尻』として、厚岸産かきを主に全道各地で販売をしながら、厚岸町の魅力を発信している。
3年前に発生した大規模な赤潮による被害を目の当たり

にした時、自らが支えられた漁業に恩返しがしたいと思ったことがえこ最尻としての活動を始めるきっかけとなった。
今年3月からは、床潭郵便局の無人販売棚を借り『えこひいきマルシェ』をオープンし、生活必需品などを販売。床潭地区の住民のため、気軽に立ち寄ることができるマルシェのオープンを実現させた。

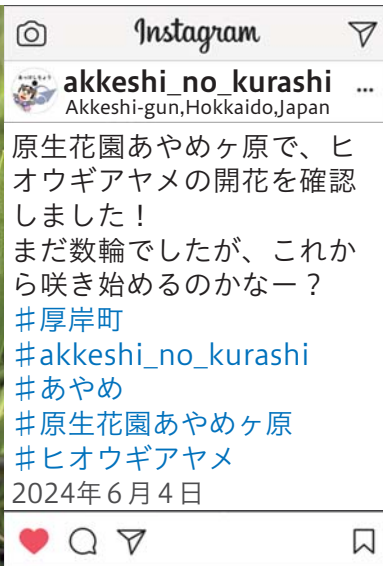


#あっけしの暮らし
厚岸町公式
Instagram

フォローを
お願いします！



5月21日から6月20日までの投稿で、『いいね！』が一番多かった投稿をご紹介します。
この投稿は、122件の『いいね！』がありました。



厚岸町公式フェイスブックでもInstagramの投稿を見ることができます！